




〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				注意事項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。	
				他社部品手配	取付キット類					希望小売価格 (税込)
					型 番	主な付属品				
H19/2~H24/6	HM1系 HM2系	純正ラジオ付	②D	KJ-H35DE④	 注4	6,050円	注6,8,9			
			②D	KJ-H32D II④	 注5	5,500円	注7,8,9			
		②D	KJ-H37DE④	 注10	6,600円					

(注4) KJ-H35DE④には窓口の隙間を埋めるパネル、サイドブラケット、配線コネクタ (20P)、アンテナ変換コネクタ (GT)、ネジ類等が同梱されています。

(注5) KJ-H32D II④には窓口の隙間を埋めるパネル、サイドブラケット、配線コネクタ (20P)、ネジ類等が同梱されています。

(注6) 車両側アンテナコネクタとの接続に「サブフィーダーキット」(ディーラーオプションのアンテナ変換コード) を使用していない車両の場合。KJ-H35DE④に同梱のアンテナ変換コネクタ (GT) を使用して接続します。







(注7) 車両側アンテナコネクタとの接続に「サブフィーダーキット」(ディーラーオプションのアンテナ変換コード) を使用している車両の場合。サブフィーダーキットをそのまま使用して接続します。

(注8) 1D+1D取付けで下段側の1Dサイズに純正ブラケットを取付ける場合は、純正ブラケットのT-3番穴が下方に5mmずれているため、BKTの穴を上方に5mm拡げる加工が必要となります。


(注9) メーカーオプションのバックモニター+AM/FMチューナー付CDプレーヤー付車 (H22/8追加設定) は未調査で、取付可否は不明です (取付可であったとしても、バックモニターは使用不可になります)。

(注10) KJ-H37DE④には車種専用ブラケット、サイドブラケット、窓口の隙間を埋めるパネル、配線コネクタ (20P)、アンテナ変換コネクタ (GT) 等が同梱されています。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ (HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (CE)
	専用パネル、または窓口の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット								注記 B	ユニットタイプ						サテライト		
			TS- Z900PRS	TS- V173S	TS- C1730S II C1730 II	TS- F1740S II F1740 II	TS- C1630S II C1630 II	TS- F1640S II F1640 II	TS- F1040S II F1040 II				TS- X180	TS- A6970F	TS- A1670F	TS- A1370F	TS- G1010F	TS- E1010	TS- STH100	TS- STX510 STX510-B
ワゴン	Fドア		×	×	×	×	×	×	◎④						◎②	●②			○⑥ リアビ ラー部 トリム	○⑤ リアビ ラー部 トリム
	荷室側面	⑦	×	×	×	×	×	×			③									

注記

② 純正位置に付属のグリルは使用せずに、ユニットのみを取付けます。純正ブラケットの取付穴が完全に塞げず、四方向に隙間がきます。

③ トリム表面からの汎用取付けは、荷室サイドトリムが一体成型トリムでグリルスペース/穴スペースが不可のため取付不可。

④ 純正ブラケットの取付穴が完全に塞げず、周囲に隙間がきます。また、取付けは2点止めになります。

⑤ リアビラー部はトリムの取付強度が弱いので、リアサイドウインドーの上方に取付可。

⑥ 取付位置はリアサイドウインドーの上方位置で、リブを避けてブラケットを取付ければ、前方～後方の広い範囲に取付け可。

⑦ 純正ディーラーオプションの「4×6インチボックス型リアスピーカー」付車は未調査ですが、純正スピーカーは4×6インチサイズのためスピーカーの取付けは不可と思われ

〔PRS/カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊞	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」使用)	⊟	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
⊝	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	◆	取付可 (スピーカーに付属のスペーサーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
△	取付可 (別売のUD-K125使用)	×	取付不可
▲	取付可 (別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。